



# ●実施カリキュラム(案)

## 令和3年度有明の丘(第2期) 各コースのカリキュラム(案)

各コースのオンデマンド講義及びリアルタイム演習について、実施日、カリキュラム等は下記のとおりである。

11月～12月にWGで調整

□:新たに拡充予定の単元

11/30時点

コース	防災基礎	災害への備え	警報避難	応急活動・資源管理	被災者支援	復旧・復興	指揮統制	対策立案	人材育成	総合監理	
日程	1月7日(金) ～1月23日(日)	2月7日(月) ～2月20日(日)	1月31日(月) ～2月13日(日)	1月31日(月) ～2月13日(日)	2月14日(月) ～2月27日(日)	1月24日(月) ～2月6日(日)	1月24日(月) ～2月6日(日)	1月17日(月) ～1月30日(日)	1月17日(月) ～1月30日(日)	1月7日(金) ～1月23日(日)	
オンデマンド講義	1 防災基礎総論	1 「災害への備え」総論	1 警報避難総論	1 応急活動・資源管理総論	1 被災者支援総論	1 復旧・復興総論	1-1 指揮統制総論 (世界標準に則した指揮統制)	1-1 対策立案総論	1 人材育成総論	1 総合防災政策	
	2-1 ハザードのメカニズムと実態 (風水害)	2 「災害への備え」としての地域の防災計画	2 警報等の種類と内容	2 初動対応における国との連携	2 災害救助法と被災者生活再建支援法	2 公共基盤の復旧 (基盤復興Ⅰ)	1-2 (仮)どうしたら日本の組織体制をICS型に変換できるのか	1-2 (仮)どうしたら日本の組織体制をICS型に変換できるのか	2 訓練・研修の実際	2 総合的な被害抑止施策の実施	
	2-2 ハザードのメカニズムと実態 (火山災害)	3 防災教育・災害教訓の伝承	3 避難情報の発令判断・伝達等	3 地方公共団体間の相互応援と受援体制	3 避難所のライフサイクル	3 仮設住宅 (社会復興)	2 指揮統制の世界標準 (危機対応に必要な役割(部門)と機能)	2 指揮統制の世界標準 (危機対応に必要な役割(部門)と機能)	3 訓練・研修企画	3 講義	3 リスク評価に基づく災害対応の検証
	2-3 ハザードのメカニズムと実態 (地震・津波災害)	4 企業防災	4 土砂災害における警報と避難	4 災害廃棄物処理	4 避難所運営の実践	4 コミュニティ再生 (社会復興)	3 指揮統制の現状	3 災害対策本部が行う対策立案プロセス	4 訓練企画運営実践Ⅰ (状況付与型図上演習)	講義	4 応急対策の実態
	3 地域の脆弱性と被害の実態	5 行政のBCP、BCM	5 土砂災害の事例に学ぶ	5 救援物資の調達/救援物資の輸配送	5 要配慮者をはじめとする避難者の避難生活支援	5 市街地の復興まちづくり (基盤復興Ⅱ)	4 日本社会に適した指揮統制のあり方 (危機対応組織を動かす6つの視点と14の原則)	4 地図による状況認識の統一とISUTの試み	5 地域防災リーダーの育成	講義	5 大規模災害の検証と対応
	4-1 防災行政概要	6 住民啓発	6 風水害における警報と避難	6 活動拠点・環境の確保	6 医療による被災者支援	6 住まいの再建 (生活復興Ⅱ)	5 リーダーシップのあり方	5 応急期の政府支援			
	4-2 災害法体系	7 地域の自主的な防災活動	7 風水害からの警報避難における決心	7 救援物資ロジスティクス演習	7 多様な主体による被災者支援/被災者支援の個別課題	7 地域産業の復興と雇用確保 (産業復興)	6 参謀にとつての災害対策本部運営	6 効果的な災害対応計画・マニュアルの作成方法			
	4-3 防災計画	8 災害ボランティア	8 個別避難行動の支援と計画		8 生活再建支援業務		7 災害広報演習	7 災害対策本部運営演習			
	5 災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興～		9 避難場所・避難所の認定と適否判断		9 個別避難計画の作成						
	日程	1月26日(水) 12:30～16:30	2月25日(金) 12:30～16:30	2月18日(金) 13:00～16:30	2月16日(水) 13:00～16:30頃	3月4日(金) 13:00～16:00	2月10日(木) 13:00～17:00	2月9日(水) 13:00～16:30	2月2日(水) 13:00～16:30	2月4日(金) 13:00～17:30	1月27日(木) 13:00～17:00
リアルタイム演習(詳細は調整中)	12:30～ オリエンテーション	12:30～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション 受講者自己紹介	13:00～ オリエンテーション	13:00～ オリエンテーション	
	災害対応過程と態度を学ぶ	「災害への備え」ワークショップ	避難場所・避難所の認定と適否判断	資源管理演習	トイレの演習	復旧・復興演習	災害広報演習	災害対策本部運営演習	人材育成に関するテーマ別情報交換会	災害対策本部体制	
	・グループ内自己紹介	・グループ討議+発表 ・解説	13:25～ ・解説 ・意見交換	13:25～ ・グループ討議+発表(×3回) ・解説	13:05～ ・講義 ・グループ演習 ・ファンリテーター報告	13:20～ ・グループ討議+発表 ・解説 ・質疑応答	13:50～ ・記者会見・講評 ・グループ討議 ・質疑応答	13:50～ ・グループ討議(2回)+発表	13:10～ ・テーマごとに部屋を作り討論	13:25～ ・講義(30分)×2人 ・グループ討議 ・質疑応答	
	12:35～ ・グループ討議+発表 ・講師コメント ・解説 ・質疑応答(×3回)	全体討論	全体討論	質疑応答・意見交換	全体討論「コースのふりかえり」	全体討論	全体討論	全体討論	訓練企画運営実践Ⅱ(討議型図上演習)	全体討論	
	14:30～ ・グループ討議+発表	13:55～ ・グループ討議+発表(×2回) ・講師コメント	15:40～ ・各単元の質問への解説/回答	14:40～ ・グループ討議+発表	15:00～ ・グループ討議+発表 ・講義	15:20～ ・グループ討議+発表(質問) ・質問への回答 ・テスト問題作成等	15:20～ ・グループ討議+発表(質問) ・質問への回答 ・テスト問題作成等	14:20～ ・グループ討議+発表	16:05～ ・質疑応答・意見交換 ・講義		
	16:05～ 質疑応答	16:00～ 質疑応答			16:30～ 質疑応答			15:30～ 人材育成プログラム作成演習 ・グループ討議+発表+講師コメント(3回)			
人的交流	16:30～ 17:00 講師を交えてフリートーク (自由参加)	16:30～ 17:30 質疑応答+交流会 (自由参加)	16:30～ 17:30 自由交流会 (自由参加)		2/14 13:00～ 15:00 <LMS開始時> オープニング交流会	1/25 10:00～ 11:30 <LMS開始時> オープニング交流会(自由参加)	～17:30 質問会 (自由参加)	～17:30 質問会 (自由参加)	1/14 10:00～ 11:30 <LMS開始前> オープニング交流会 (自由参加)		

## ●令和3年度有明の丘研修(第2期)の応募状況

令和3年12月6日(月)13時00分～12月10日(金)13時00分にホームページで受講者の募集を行った。

(令和3年12月13日集計)

コース名	講義+演習の受講応募者			抽選に外れた場合でも、講義のみの受講を希望する応募者	
	定員	応募者数	倍率	希望者数	希望割合
	(a)	(b)	(b) / (a)	(c)	(c)/(b)
①防災基礎	60名	203名	3.4倍	147名	72.4%
②災害への備え	60名	180名	3.0倍	126名	70.0%
③警報避難	60名	140名	2.3倍	98名	70.0%
④応急活動・資源管理	60名	134名	2.2倍	94名	70.1%
⑤被災者支援	60名	113名	1.9倍	79名	69.9%
⑥復旧・復興	60名	66名	1.1倍	46名	69.7%
⑦指揮統制	60名	105名	1.8倍	82名	78.1%
⑧対策立案	60名	125名	2.1倍	90名	72.0%
⑨人材育成	60名	69名	1.2倍	50名	72.5%
⑩総合監理	60名	66名	1.1倍	49名	74.2%
平均	60名	120名	2.0倍	86名	71.7%
合計	600名	1201名	-	861名	-
参考：令和3年度 第1期		1712名	2.9倍	1254名	73%

